



和光の緑と湧き水だより 会報 Verda 177号

NPO 法人 和光・緑と湧き水の会 会報発行 2017年5月号 代表理事 高橋絹世 (462-9912)

身近な自然を知って守り伝えよう <http://wako-wakimizu.org/>

29年	全体会	新倉ふれあいの森	白子・大坂ふれあいの森 (地域の会と協力して)	樹林公園
5月	27日第三小 地域ささえあい 交流会 (湧き水やマップ紹介)	27日(土) 保全 第4土曜に変更	17日(水) 大坂保全 30日 モニ 1000 調査	8日ヒロハ アマナ保全
6月	18日 日曜地学ハイキング 和光湧水を楽しみ守るハイキング 四小5年林間学校のための観察会	17日(土) 保全 初旬七夕用竹切り出し	4日(日) 全国一斉調査 富沢湧水みんなで保全 21日大坂保全 27日モニ 1000 調査	

1. 湧き水の会第10回通常総会 2017年4月30日(日)

和光市中央公民館会議室1を会場にし、第10回総会が開かれました。連休中にもかかわらず、和光市長松本武洋様には交流会においでくださり、和光市教育長戸部恵一様、環境課長亀井義和様、都市整備課主査広瀬様、コープみらいからも総会からご出席くださり、広い会場が多くの方々で一杯となりました。ご臨席の方々から会への励ましのお言葉をいただきました。その後総会へと進みました。議長には堀文雄様が選出され、議事進行がスムーズに進められました。

まず活動報告では、勝緒さんから画像で簡潔にまとめられ活動が報告されました。27年度協働事業で完成したマップも紹介されました。当会の活動紹介の時の画像の利用は会の特徴です。議事がすべて承認され、無事今年度スタートしました。その後引き続き行われた交流会では、フィールドの紹介「新倉と白子の今」について、高柴さんと芝さんから画像を使って発表されました。それぞれの地域活動は、地域の方が中心で行われているので、全体の活動を皆さんに知ってもらおうと企画しました。樹林公園のヒロハアマナや松林育成についても簡単に紹介されました。さらに白子斜面林の緑地の活用について、自然公園としての利用の提案がありました。富沢湧水が白子宿特別緑地保全地区に指定され、長年の活動が保全

につながり都市部の湧水環境としてますます重要性が高まる中で、緑の回廊となる白子の斜面林に関心が寄せられています。総会の様子を紹介



和光市長 松本武洋様



和光市教育長 戸部恵一様



議長 堀文雄様



新倉紹介 高柴様



白子紹介 芝様 樹林公園 勝緒様



裏面には9月までの会の予定を書きました。皆さんぜひ参加し、交流を楽しみましょう。短時間の参加も歓迎です。

